

広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 令和元年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を、皆さんに知っていただくため、毎年度、5月に下半期分（前年10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、平成30年度下半期（平成30年10月1日から平成31年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と令和元年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

財政の動向及び財政方針

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針2018」で示された「新経済・財政再生計画」の枠組みの下、社会保障分野における様々な改革の取組が行われています。

このような中、当広域連合では、平成30年度は、レセプト点検をはじめ、後発医薬品差額通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、健康診査や歯科健康診査などの保健事業等を市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

令和元年度は、平成30年度からの保険料率設定の特定期間2年目にあたるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。被保険者数は引き続き増加傾向であることから、令和元年度特別会計当初予算額は、平成30年度当初予算額に比べ、3.6%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費についても、広域連合電算処理システム機器更改に伴い、平成31年3月から稼動した新システムのシステム機器リース費用などの特別会計事務費に対する繰出金である民生費が増加したため、令和元年度一般会計当初予算額は、平成30年度当初予算額に比べ、6.0%の増となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体と更なる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。

平成30年度下半期財政状況

～予算執行の状況と資産等の概要～

以下で説明する財政状況は、平成31年3月31日現在で記載しています。

1 平成30年度下半期の補正予算の概要

下半期の補正予算は、次のとおりです。

(1) 一般会計

第1号補正(11月)

(歳入)

- ・ 後期高齢者医療制度事業費補助金を増額(5万円)
- ・ 特別会計事務費繰出金の減額等に伴い、財政調整基金繰入金を減額(△3,497万7千円)
- ・ 繰越金を増額(451万3千円)

(歳出)

- ・ 財政調整基金積立金を増額(451万3千円)
- ・ 後期高齢者医療特別会計の事務費の減額に伴い、特別会計繰出金を減額(△3,492万7千円)

第2号補正(2月)

(歳入)

- ・ 事務費分賦金(規則で定める経費)の減額(△42万円)
- ・ 財政調整基金の利子収入を増額(1万円)
- ・ 特別会計事務費繰出金の減額等に伴い、財政調整基金繰入金の減額(△1,857万7千円)

(歳出)

- ・ 財政調整交付金返還金を増額(3千円)
- ・ 財政調整基金利子積立額を増額(1万円)
- ・ 後期高齢者医療特別会計の事務費の減額に伴い、特別会計繰出金を減額(△1,900万円)

(2) 後期高齢者医療特別会計

第1号補正(11月)

(歳入)

- ・ 平成29年度の精算等に伴い市町負担金を増額(15億9,179万円)
- ・ 〃 高額医療費国庫負担金を増額(2,215万2千円)
- ・ 〃 特別調整交付金を増額(2万6千円)
- ・ 〃 高額医療費県負担金を増額(2,215万2千円)
- ・ 〃 決算剰余金を増額(27億6,386万4千円)
- ・ 〃 諸収入を増額(2,071万4千円)
- ・ 後期高齢者交付金の精算額充実に伴う減額(△15億9,192万7千円)
- ・ 後期高齢者医療制度事業費補助金を増額(26万4千円)
- ・ 高齢者医療制度円滑運営事業費補助金を増額(3,492万7千円)
- ・ 事務費の財源となる国庫支出金の増額に伴い、事務費繰入金を減額(△3,492万7千円)

- ・ 給付準備基金繰入金を増額（14 億 5,562 万 1 千円）
- （歳出）
- ・ 平成 29 年度の精算等に伴い市町支出金の返還金を増額（1,818 万 7 千円）
 - ・ " 国庫支出金の返還金を増額（33 億 5,022 万 9 千円）
 - ・ " 県支出金の返還金を増額（9 億 1,593 万 5 千円）
 - ・ " 保険料還付金等を増額（4 万 1 千円）
 - ・ 保険料収納対策事業費補助金を増額（26 万 4 千円）

第 2 号補正（2 月）

（歳入）

- ・ 特別調整交付金を増額（1 億 8,514 万 2 千円）
- ・ 後期高齢者医療制度事業費補助金を減額（△677 万 3 千円）
- ・ 災害臨時特例補助金を増額（5,344 万 3 千円）
- ・ 給付準備基金の利子収入を増額（44 万 5 千円）
- ・ 事務費の減額に伴い事務費繰入金を減額（△1,900 万円）
- ・ 給付準備基金繰入金を減額（△2 億 3,981 万 4 千円）

（歳出）

- ・ 事務費の執行残額を減額（△1,900 万円）
- ・ 保険料軽減判定誤りに伴う市町への経費補助金を増額（1 万 3 千円）
- ・ 歯科健康診査事業業務委託料の契約締結による残額を減額（△1,554 万 8 千円）
- ・ 後期高齢者健診事業補助金を増額（754 万 2 千円）
- ・ 重複・頻回受診者訪問指導業務委託料の契約締結による残額を減額（△54 万円）
- ・ 健康増進事業補助金を減額（△1,069 万円）
- ・ 給付準備基金利子積立金を増額（44 万 5 千円）
- ・ 療養給付費負担金等国庫支出金返還金を増額（5 万 3 千円）
- ・ 保険料還付金を増額（1,116 万 8 千円）

● 下半期の一般会計補正予算の状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	3月末日現在 予算現額
分担金及び負担金	1,095,317	1,095,317		△420	1,094,897
国庫支出金	1	1	50		51
財産収入	14	14		10	24
繰入金	80,000	80,000	△34,977	△18,577	26,446
繰越金	1	1	4,513		4,514
諸収入	38	38	0		38
合 計	1,175,371	1,175,371	△30,414	△18,987	1,125,970

(歳出)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	3月末日現在 予算現額
議会費	2,221	2,221			2,221
総務費	304,498	304,498	4,513	13	309,024
民生費	863,489	863,489	△34,927	△19,000	809,562
公債費	163	163			163
予備費	5,000	5,000			5,000
合 計	1,175,371	1,175,371	△30,414	△18,987	1,125,970

● 下半期の後期高齢者医療特別会計補正予算の状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
市町支出金	67,655,787	67,655,787	1,591,790		69,247,577
国庫支出金	132,356,690	132,356,690	57,369	231,812	132,645,871
県支出金	32,963,008	32,963,008	22,152		32,985,160
支払基金交付金	165,195,796	165,195,796	△1,591,927		163,603,869
特別高額医療費 共同事業交付金	72,791	72,791			72,791
財産収入	623	623		445	1,068
繰入金	3,137,826	3,137,826	1,420,694	△258,814	4,299,706
繰越金	1	1	2,763,864		2,763,865
県財政安定化 基金借入金	1	1			1
諸収入	429,820	429,820	20,714		450,534
合 計	401,812,343	401,812,343	4,284,656	△26,557	406,070,442

(歳出)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
総務費	872,418	872,418	264	△18,987	853,695
保険給付費	400,341,266	400,341,266			400,341,266
特別高額医療費 共同事業拠出金	104,199	104,199			104,199
保健事業費	422,198	422,198		△19,236	402,962
基金積立金	623	623		445	1,068
公債費	3,247	3,247			3,247
諸支出金	43,392	43,392	4,284,392	11,221	4,339,005
予備費	25,000	25,000			25,000
合 計	401,812,343	401,812,343	4,284,656	△26,557	406,070,442

2 平成30年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

平成31年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

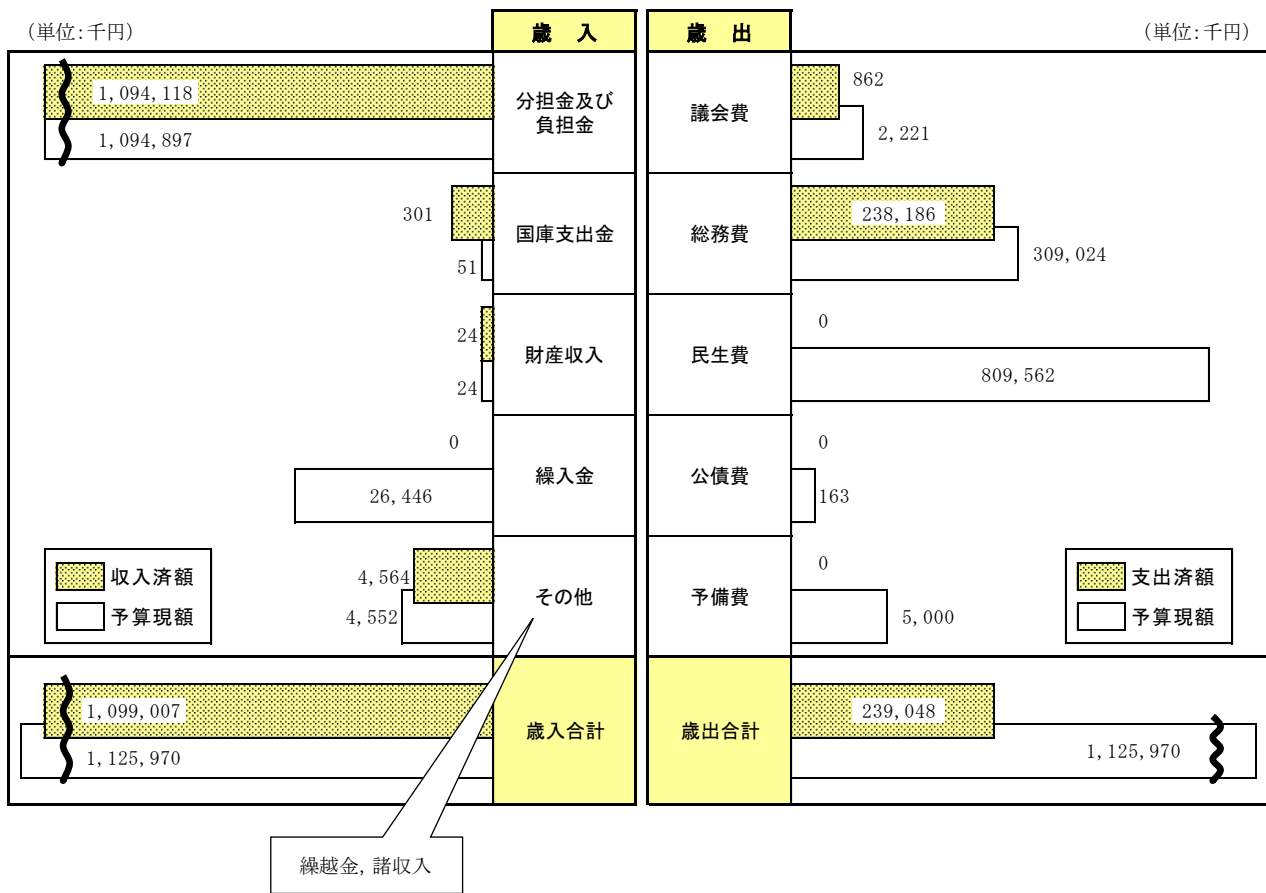
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,094,897	1,094,118	100.0%
国庫支出金	51	301	590.2%
財産収入	24	24	100.0%
繰入金	26,446	0	0.0%
繰越金	4,514	4,514	100.0%
諸収入	38	50	131.6%
合 計	1,125,970	1,099,007	97.7%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	2,221	862	38.8%
総務費	309,024	238,186	77.1%
民生費	809,562	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,125,970	239,048	21.2%

グラフ「平成30年度一般会計予算の執行状況（平成31年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

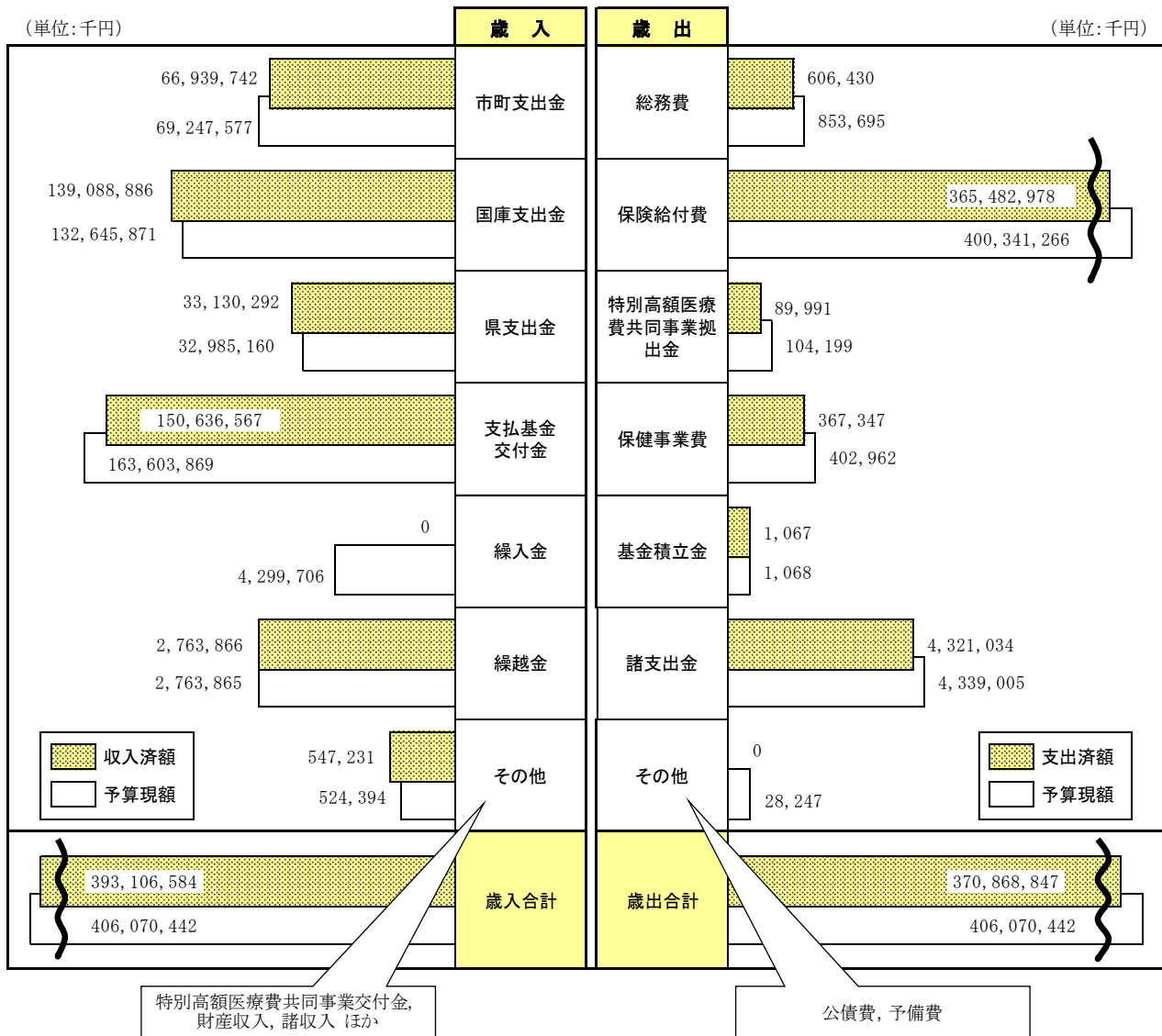
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	69,247,577	66,939,742	96.7%
国庫支出金	132,645,871	139,088,886	104.9%
県支出金	32,985,160	33,130,292	100.4%
支払基金交付金	163,603,869	150,636,567	92.1%
特別高額医療費 共同事業交付金	72,791	83,759	115.1%
財産収入	1,068	1,067	99.9%
繰入金	4,299,706	0	0.0%
繰越金	2,763,865	2,763,866	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	450,534	462,405	102.6%
合 計	406,070,442	393,106,584	96.8%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	853,695	606,430	71.0%
保険給付費	400,341,266	365,482,978	91.3%
特別高額医療費 共同事業拠出金	104,199	89,991	86.4%
保健事業費	402,962	367,347	91.2%
基金積立金	1,068	1,067	99.9%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	4,339,005	4,321,034	99.6%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	406,070,442	370,868,847	91.3%

グラフ「平成30年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成31年3月31日現在）」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

3 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

平成31年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	4	広域連合システム処理結果検証用機器1式、広域連合システムデータベースサーバ関連機器1式、旧財務会計システム1式、新財務会計システム1式

(取得価格1件100万円以上の物品)

【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	248,258,713	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	10,697,484,939	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

4 一時借入金及び地方債の借入状況

(1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

平成30年10月1日から平成31年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

(2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

平成31年3月31日現在において、借入れはありません。

5 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用等に充てられる「事務費負担金」、及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

平成30年10月1日から平成31年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	9,903,144	187,947	5,356,150	15,447,241
呉市	2,459,879	48,026	1,670,288	4,178,193
竹原市	261,238	8,153	230,435	499,826
三原市	817,542	21,381	747,247	1,586,170
尾道市	1,291,316	30,820	945,295	2,267,431
福山市	3,759,192	81,664	2,382,097	6,222,953
府中市	399,448	10,832	281,886	692,166
三次市	467,282	13,711	395,472	876,465
庄原市	375,176	11,467	316,652	703,295
大竹市	252,113	7,824	219,843	479,780
東広島市	1,220,189	30,794	863,396	2,114,379
廿日市市	952,409	22,344	646,675	1,621,428
安芸高田市	286,616	8,931	205,750	501,297
江田島市	254,301	8,081	270,386	532,768
府中町	398,321	10,515	255,722	664,558
海田町	221,909	6,889	127,766	356,564
熊野町	242,569	6,953	157,113	406,635
坂町	85,703	4,756	85,888	176,347
安芸太田町	84,232	4,257	73,158	161,647
北広島町	162,270	6,673	140,054	308,997
大崎上島町	88,224	4,482	88,213	180,919
世羅町	155,192	6,334	115,799	277,325
神石高原町	100,301	4,985	81,908	187,194
合計	24,238,566	547,819	15,657,193	40,443,578

令和元年度広域連合の当初予算

一般会計は、特別会計事務費繰出金（民生費）等の増加により、前年度比で7,083万4千円の増額としました。

特別会計は、被保険者数の増加を見込み、前年度比で143億2,669万6千円の増額としました。

1 一般会計

（歳入）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	1,246,145	1,095,317	150,828
国庫支出金	2	1	1
財産収入	21	14	7
繰入金	1	80,000	△ 79,999
繰越金	1	1	0
諸収入	35	38	△ 3
合 計	1,246,205	1,175,371	70,834

（歳出）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	2,675	2,221	454
総務費	307,532	304,498	3,034
民生費	930,835	863,489	67,346
公債費	163	163	0
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,246,205	1,175,371	70,834

2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	70,226,883	67,655,787	2,571,096
国庫支出金	135,853,092	132,356,690	3,496,402
県支出金	34,079,201	32,963,008	1,116,193
支払基金交付金	171,051,584	165,195,796	5,855,788
特別高額医療費 共同事業交付金	73,570	72,791	779
財産収入	697	623	74
繰入金	4,380,892	3,137,826	1,243,066
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	473,118	429,820	43,298
合 計	416,139,039	401,812,343	14,326,696

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	894,731	872,418	22,313
保険給付費	414,574,515	400,341,266	14,233,249
特別高額医療費 共同事業拠出金	106,826	104,199	2,627
保健事業費	477,428	422,198	55,230
基金積立金	697	623	74
公債費	3,247	3,247	0
諸支出金	56,595	43,392	13,203
予備費	25,000	25,000	0
合 計	416,139,039	401,812,343	14,326,696

【市町からの事務費分担金の各市町の令和元年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手分担金によって賄われています。

令和元年度の各市町の手分担金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10％、高齢者人口割50％、総人口割40％）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位：千円)

(単位：人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	427,979	34.6%
呉市	107,391	8.7%
竹原市	18,239	1.5%
三原市	47,546	3.8%
尾道市	68,383	5.5%
福山市	184,919	15.0%
府中市	24,101	1.9%
三次市	30,221	2.4%
庄原市	25,067	2.0%
大竹市	17,572	1.4%
東広島市	70,012	5.7%
廿日市市	52,749	4.3%
安芸高田市	19,804	1.6%
江田島市	17,875	1.4%
府中町	23,822	1.9%
海田町	15,693	1.3%
熊野町	15,875	1.3%
坂町	10,706	0.9%
安芸太田町	9,383	0.8%
北広島町	14,492	1.2%
大崎上島町	9,918	0.8%
世羅町	13,979	1.1%
神石高原町	10,979	0.9%
合計	1,236,705	100.0%

高齢者人口	総人口
141,781	1,195,837
41,483	225,684
5,543	25,739
16,992	94,645
25,800	137,834
64,622	469,982
7,814	39,687
10,366	52,681
8,913	35,696
4,928	27,247
21,182	187,264
17,808	117,435
6,215	28,893
5,544	23,637
6,183	52,239
3,369	29,988
4,154	24,217
2,019	13,071
1,925	6,289
3,855	18,873
2,130	7,585
3,805	16,365
2,648	9,179
409,079	2,840,067

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：平成30年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：平成30年9月30日現在の住民基本台帳

主要な予算科目の内容

1 一般会計

(歳 入)

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する 23 市町が負担する共通事務経費等
国庫支出金	運営審議会設置等に係る国の負担
財産収入	財政調整基金の運用利子
繰入金	財政調整基金からの繰入金
繰越金	前年度からの繰越
諸収入	預金利子, その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
議会費	広域連合議会の運営に関する経費
総務費	広域連合長等の報酬, 各市町から派遣されている職員の人件費負担金等, 広域連合の運営に関する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため, 金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
予備費	不測の支出に備えるための経費

2 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担など
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担など
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療給付の財政への影響を緩和するため国保中央会から交付
財産収入	給付準備基金の運用利子
繰入金	一般会計からの事務費等及び基金からの給付費の財源の繰入金
繰越金	前年度からの繰越
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	交通事故などの第三者行為に伴う納付金，その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
総務費	印刷製本費，郵送料及び電算システムの維持管理，レセプト点検などの委託料など後期高齢者医療制度の運営に関する事務経費
保険給付費	被保険者が受けた医療等に関する給付等の経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の各広域連合が著しく高額な医療給付による財政への影響を緩和するための拠出
保健事業費	被保険者の健康診査等に関する経費
基金積立金	保険料の余剰が生じた場合の給付準備基金等への積み立て
公債費	一時的な現金不足に対処するため，金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
諸支出金	過誤納付された保険料の還付金等
予備費	不測の支出に備えるための経費